

## フェリー体験航海と利尻島見学

日時	令和3年7月20日（火）6時40分～13時45分
場所	ハートランドフェリー(株)“サイプリア宗谷”船内及び利尻島
対象児童	稚内市立稚内港小学校 5年生及び6年生 17名
主催	稚内港海の月間実行委員会 北海道運輸局旭川運輸支局(稚内庁舎)
協賛	公益財団法人 日本海事広報協会
協力	ハートランドフェリー(株)、北海道旅客船協会、北海道内航海運組合



四面を海に囲まれた日本にとって、海上交通、海上輸送はきわめて重要です。

しかし、これら海運を支える内航船員の高齢化が進み、将来的な船員不足が懸念される状況となっており、若年内航船員の確保が喫緊の課題となっています。

そこで、ハートランドフェリー(株)の協力により、稚内市立稚内港小学校の児童を対象に海、船の魅力や船員の仕事について知ってもらおうと、フェリー体験航海及び利尻島見学を実施しました。

当日はハートランドフェリー(株)の“サイプリア宗谷”に乗船、稚内港を出港後に普段は立ち入る事の出来ない操舵室を見学し、船員から航海機器などについて説明を受けたほか、児童からの質問、船長の制服・制帽を着用した写真撮影などを行いました。

利尻島鵜泊港に到着すると、利尻富士町のマスコット「りっぷくん」が出迎えてくれて、児童は大喜びでした。その後、オタマリ沼など利尻島内の名所を見学し、帰りの船内で昼食のお弁当を食べ、稚内港へ戻りました。

参加児童からは、「普段入れない所に入れて楽しかった」「船の仕事をよく知れた」「機械が多くてびっくりした」「もう一度行きたい」等の感想をいただきました。